

ハリフォーム® ~化粧シート張り~

ハリフォーム®とは？

浴室の壁や天井に直接化粧シートを張り付けたり、床に発泡複層ビニル床シートを張り付けるリフォーム工法です。中でも化粧シート張りは、浴室以外でも平滑な場所であれば施工が可能のため、浴室に限らず、建築空間のトータルコーディネートが楽しめるのが魅力です。

※『ハリフォーム』は「(株)バスシステムデザイン研究所」の登録商標です。

下地を活かして、サッと綺麗な浴室に。
短工期と低コストで、浴室の模様替えをお手軽に。



施工の流れ ~化粧シート張り~

① 機器の取り外し、下地の補修 (1日目)



化粧シート張りを行うための下地処理を行います。

施工の妨げになる、水栓、ドア等を取り外し、取り外せないものは汚れないよう丁寧に養生します。

次に、シートがしっかり接着するように、不要なコーキング(目地材)や石けんカス等の汚れを取り除いていきます。凹凸がある場合は、凸部は削り、凹部にはパテ処理

を行い、下地を平滑に整えます。

下地面がしっかり乾燥していることを確認したら、プライマーを刷毛で塗布し、これで準備は完了です。

その後、乾燥時間(オープンタイム)を設けます。

② シート張り付け (1日目~2日目)



プライマーが最適な乾燥具合になったのを確認したら、いよいよ化粧シートの張り付けです。

浴室施工に特化したシート張り職人により、空気やゴミが混入しないよう、慎重にシートを張り付けていきます。専用の道具を使って素早く、空気を抜きつつ美しく仕上げるのが可能です。曲面に張り付ける際は、ヒートガンで適度に加熱し、伸縮性

を持たせることで様々な曲面にもぴったりと張り付けることができます。

シート張り付け作業は仕上がりに直結する、いわば花形作業。職人の腕の見せどころです。

※ 基本的に平滑な下地面であることが前提となります。張り付け面の状態によっては施工できない場合がございます。

③ 防水処理、機器の設置 (1日目~2日目)



シートを綺麗に張り付けた後は、接着面を保護するためのコーキングやパッキンを使用した防水処理を施します。

下地とシートの間に水分が入り込んでしまうと、接着が剥がれてしまったりシートが膨れ上がったため、隙間なく施工するのがポイント。

綺麗に仕上がったら、取り外した機器を取り付け、養生を外します。

後は、シート表面の細かい汚れをふき取り、化粧シート張り『ハリフォーム』は完了です。

※ コーキングが硬化するまで、ご使用はお控えください。

※ 硬化期間は季節により異なります。詳しくはお問合せください。

※ 浴室の広さによって、施工日数が増加する場合があります。

仕様 ~化粧シート張り~

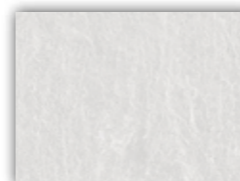
【化粧シートパターンバリエーション】



木目調



単色



石目調

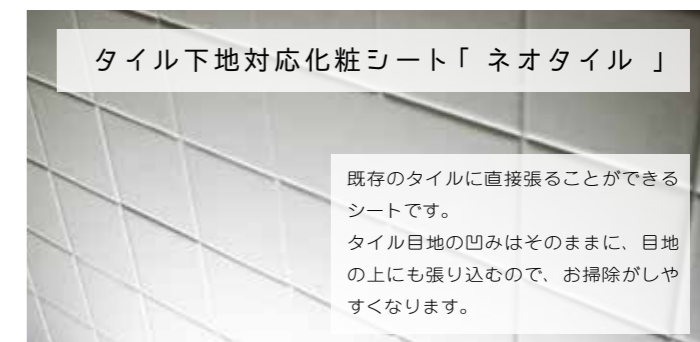


その他模様

使用面材：塩化ビニル化粧シート

施工方式：現場接着

タイル下地対応化粧シート「ネオタイル」



既存のタイルに直接張ることができるシートです。タイル目地の凹みはそのままに、目地の上にも張り込むので、お掃除がしやすくなります。

※ 化粧シートの表面仕上げは、シートごとに異なります。
※ 化粧シートはその他カラー、特注パターンも承ります。